## おむつ代の医療費控除の証明に係る必要事項確認依頼書兼確認書

						令和	·Π	年	月	日
児島市 介護保険担	出当課長 殿									
	(申請者) 住	上所								
	氏	名 名								
	杨	. 柄	(	)	電話	番号	(	-		)
確定申告に使用するの 余の証明に必要な事項	. —		- • •	,,,	令和		年に作	使用し	たおる	むつ代の
甘										
<b>永</b> 氏 名										
被保険者番号			生年	三月日	明・	大・	昭	年	月	日
1年目 2年目 	<u>以降</u> 									
児島市確認欄)										
・おとふさの由し川ワ	甘づた 亚卍	<b>△</b> ∓n	<del>左:</del> ) >	-  士 田	1 + +	3+. A	14 DI	<b>克·康</b> 弗	3.4m/(C)	のまれ明りま
あなたからの申し出に	, , , , ,		,				, . ,			
っなたからの申し出に 要な事項について、対	, , , , ,		,				, . ,			
要な事項について、対 主治医意見書の作品 複数の要介護認定に係る複数	象者の主治医意 成年月日 数の意見書がある場	5見書等	を確認	見した		。、以	, . ,	とおり		
要な事項について、対 主治医意見書の作品 複数の要介護認定に係る複数 いものの作成日を記載するこ	象者の主治医意 成年月日 数の意見書がある場	5見書等	を確認	見した	ところ	。、以	下の	とおり	です。	,
度な事項について、対 主治医意見書の作成 複数の要介護認定に係る複数 いものの作成日を記載するこ と 要介護認定の有効な おむつ代の医療費控除を受い	象者の主治医意 成年月日 数の意見書がある場こと。 期間 けるのが1年目であ	ま見書等 合は、最も り、有効期	を確認が新いて、	見した	・令和	)、以 I	下の年	とおり	です。 月	,
度な事項について、対 主治医意見書の作成 複数の要介護認定に係る複数のの作成日を記載すること と 要介護認定の有効が おむつ代の医療費控除を受い 連続する複数の要介護認定を 定に係る有効期間(医療費性	象者の主治医意	意見書等 合は、最も り、有効期は、これら	を確認が新り、一次の関係である。	では、では、では、では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	ところ ・令和 <sup>3</sup> 和	年	下の年	とおり	です。 月 1 ~	日 日
要な事項について、対 主治医意見書の作品 複数の要介護認定に係る複数のものの作成日を記載する。 2 要介護認定の有効は おむつ代の医療費控除を受い 連続する複数の要介護認定を 定に係る有効期間(医療費性 に限る。)の全てを合算した 3 障害高齢者の日常名 複数の要介護認定がある場合	象者の主治医意 成年月日 数の意見書がある場 こと。 期間 けるのが1年目であ を受けている場合に 空除を受けようとす た期間 生活自立度(寝	たまり、有効は、これらの たきり度	を確認期のもり	<b>平成</b> 成・令	ところ ・令和 <sup>3</sup> 和	年 成・	下の年月	とおり F 年	です。 月 1 ~ 月	日日日
要な事項について、対 主治医意見書の作成 複数の要介護認定に係る複数のものの作成日を記載する。 要介護認定の有効は おむつ代の医療費控除を受い 連続する複数の要介護認定を 定に係る有効期間(医療費性 に限る。)の全てを合算した	象者の主治医意 成年月日 数の意見書がある場 こと。 期間 けるのが1年目であ を受けている場合に 空除を受けようとす 性期間 生活自立度 (寝 合は、最も軽度の区	た 京見書等 合は、最も り、有効期は る年以降の たきり度 分に○をつ	を確認期のもり	<b>平成</b> 成・令	ところ ・令和 <sup></sup>	年 成・	下の年月	とおり F 年	です。 月 1 ~ 月	日日日
要な事項について、対 主治医意見書の作品 複数の要介護認定に係る複数 いものの作成日を記載する。 2 要介護認定の有効力 おむつ代の医療費控除を受い 連続する複数の要介護認定を 定に係る有効期間(医療費性 に限る。)の全てを合算した 3 障害高齢者の日常と 複数の要介護認定がある場合 こと。 4 尿失禁の可能性又に	象者の主治医意 成年月日 数の意見書がある場 こと。 期間 けるのが1年目であ を受けている場合とす 空院を受けようとす 生活自立度(寝 会は、最も軽度の区 はカテーテルの付 余を受ける年数		を確認 新 間のも ) ) ) )	平成 ・ 成・ 日1	ところ ・令和 ・ ・令和 平	年 成・	年 月 令和	とおり F 年	です。 月 1 ~ 月	日日日
要な事項について、対 主治医意見書の作成 複数の要介護認定に係る複数のものの作成日を記載する。 2 要介護認定の有効は もむつ代の医療費控除を受い 連続する複数の要介護認定を 定に係る有効期間(医療費性 に限る。)の全てを合算した 3 障害高齢者の日常と 複数の要介護認定がある場合 こと。 4 尿失禁の可能性又に おむつ代の医療費控除 1年目 2年目	象者の主治医意 成年月日 数の意見書がある場 こと。 期間 けるのが1年目であ を受けている場合とす 空院を受けようとす 生活自立度(寝 会は、最も軽度の区 はカテーテルの付 余を受ける年数		を確認 新 間のも ) ) ) )	平成 ・ 成・ 日1	ところ ・令和 ・ ・令和 平	年 成・	年 月 令和	とおり F 年	です。 月 1 ~ 月	日日日
要な事項について、対 主治医意見書の作成 複数の要介護認定に係る複数のものの作成日を記載する。 2 要介護認定の有効は おむつ代の医療費控除を受け 連続する複数の要介護認定を 定に係る有効期間(医療費性 に限る。)の全てを合算した 3 障害高齢者の日常と 複数の要介護認定がある場合 こと。 4 尿失禁の可能性又に おむつ代の医療費控除 1年目 2年目	象者の主治医意 成年月日 数の意見書がある場 とと。 期間 けるのが1年目であたとと 中間 が1年目であるようと 空除 を登けます 生活は、最も軽度の区 はカテーテルの位 会を登り と は、大きを受ける年数 以降	f.見書等 合は、最も り、、こ以降の た分に 使用 isi	を 確認 新 間のも ) け も	取した 平成 成・今 B1	ところ ・令和 ・ ・令和 平	り、以 年 成・ B2	下の年月和・あり	とおり F C1	です。 月 1 ~ 月	日日日

確認印

印